



KIKOREL

導入後の設定マニュアル

BOOK 02 / Hub管理者・導入担当者

必要な冊子から、画面を見ながら進める。

対象：Hub 0.11.62／iPhone・iPad 1.0（ビルド53）

作成：2026年10月10日 初版

目次（クリックで移動）

- 02 管理・設定の入口
- 03 文字起こしモデルを準備する
- 04 取扱会社・商品を端末へ反映
- 05 代理店方針を登録・配信する
- 06 利用者ごとにQRを発行する
- 07 権限の変更・紛失端末の無効化
- 08 設定後の安全確認
- 09 PCの入れ替え・復旧設定

注意・確認

Hub画像は最新版の説明用環境で撮影。端末画像は既存の検証画像（ビルド51または42）で、各図に撮影時期を明記しています。最新版の手順と照合済みですが、最新版端末の全画面を撮り直したものではありません。

管理・設定の入口

初回登録後、上部メニュー「管理・設定」から必要な項目を開きます。



Hub 0.11.62 / Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | 先に保存先を確認

Hubを設置したPCの原音・報告書保存先を管理者が把握します。接続URLは保存フォルダの場所とは別です。

2 | 必要な設定を開く

文字起こしモデル、取扱会社・商品、代理店方針、端末登録を順に設定します。

3 | 保存結果を確認

項目を閉じただけでは保存されません。各項目の保存ボタンを押し、反映表示を確認します。

注意・確認

HubのPC画面は管理者専用・全件閲覧です。募集人の個人別閲覧は登録済みiPhone・iPadで行います。

文字起こしモデルを準備する

最初のモデル取得・設定には通信量と空き容量が必要です。

TRANSCRIPTION MODEL

文字起こしモデル設定

未設定

面談終了後にこのPCで使用する文字起こしモデルを選びます。実務利用では「精度優先」を推奨します。判定確定前に重要数値・固有名詞・顧客回答を原音で確認してください。

処理モデル

精度優先（推奨） | Whisper large-v3（未準備）

Whisper large-v3：保険会社名・商品名・金額などの認識精度を優先します。長時間面談では処理時間が長くなります。（このPCでは未準備）

☐ 現在のモデル
未設定

☐ 処理方式
精度優先

☐ 自動反映状態
自動反映処理中

設定変更

初期設定を全自動で完了

初回設定は未実行です：モデル準備待ち

初期設定と設定変更は、保存・PCアプリ再起動・反映確認まで自動で行います。

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | モデル設定を開く

「管理・設定」→「文字起こしモデル設定」を開きます。

2 | 初回だけ準備

未準備なら「初期設定を全自動で完了」を押して準備します。処理中はPCの電源と通信を保ちます。

3 | 反映を確認

実務では精度優先を基本に、表示されたモデルと反映状態を確認します。変更時は「設定変更」を使用します。既に準備済みなら再取得は不要です。

注意・確認

画像は未設定状態の例です。文字起こしの精度は保証ではありません。重要な数値・保険会社名・商品名・顧客回答は必ず原音と照合します。

取扱会社・商品を端末へ反映

実際に委託契約・取扱権限がある会社と商品だけを選びます。

STEP 2

代理店の取扱保険会社

未設定

金融庁マスターから、代理店委託契約がある会社だけを選択します。保存後、同じHubに接続したiPhone・iPadへ選択済み会社だけを自動反映します。

すべて生保損保

マスターを読み込む表示中を選択全解除

マスター：生保41社／損保29社 選択：0社／商品0件

☐ 東京海上日動あんしん生命保険株式会社
生命保険

☐ 東京海上ダイレクト損害保険株式会社
損害保険

☐ 東京海上日動火災保険株式会社
損害保険

代理店の取扱商品

選択した保険会社ごとに、端末のプルダウンへ表示する商品を設定します。

先に取扱保険会社を選択してください。

取扱保険会社・商品を保存して端末へ反映

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | 対象会社を絞る

「代理店の取扱保険会社」で検索、または生保・損保の区分を選びます。

2 | 取扱商品を確認

契約がある会社を選択し、端末に表示する正式な商品名を確認します。一覧にない商品を登録する場合も正式名称を原資料と照合します。

3 | 保存して同期

「取扱保険会社・商品を保存して端末へ反映」を押し、同じHubに接続した端末で候補を確認します。

注意・確認

会社名マスターや公式サイトの候補は、代理店が取り扱えることの保証ではありません。商品名の更新と、約款・募集文書・社内ルールへの更新は別です。

代理店方針を登録・配信する

承認済みの最新原本と、端末で説明する内容を区別して管理します。

AGENCY POLICY

代理店のプライバシーポリシー・保険募集方針

文章配信 0/2

原本は判定用に保存します。管理者が自力で作成した顧客向け要約を貼り付けて承認し、文章だけをiPhone・iPadへ配信します。端末の標準読み上げを使うため、外部AI API利用料は発生しません。

1 原本確認 → 2 手動要約を貼付 → 3 管理者承認 → 4 文章配信 → 5 端末読み上げ

文書区分	文書名	施行日
プライバシーポリシー	例：当社の個人情報保護方針	年 / 月 / 日

原本ファイル（PDF・TXT等、25MBまで）

ファイルを選択

選択されていません

原本から抽出した本文（コンプライアンス判定用）

PDFから自動抽出できない場合は、原本本文をここへ貼り付けてください。要約文ではなく原文を登録します。

登録・承認者氏名

例：コンプライアンス責任者 山田花子

原本を登録

一覧を更新

まだ登録されていません。

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | 原本を用意

「代理店のプライバシーポリシー・保険募集方針」で文書区分・名称・施行日・登録／承認者を確認。正式原本を登録します。

2 | 説明用の内容を確認

原本の内容を省略・変更してよい範囲を担当者が確認し、説明用の要約を入力して承認・配信します。自動生成されたものとみなさないでください。

3 | 端末で確認

端末の「代理店方針・読み上げ」から配信内容と版を確認し、必要に応じて読み上げを使います。

注意・確認

方針を未登録のままにすると、代理店方針に基づく確認項目が「黄」になる場合があります。内容の適切性は代理店の責任者が確認します。

利用者ごとにQRを発行する

同じ人のiPhoneとiPadは、同じ利用者IDで登録します。

STEP 3

5分・1回限り

iPhone・iPadを追加

接続情報をQRコードで安全に渡します。管理者トークンや端末トークンはQRに含めません。

このHubの接続URL

端末に表示する保存先名

https://manual-hub.example.invalid

接続URLを自動取得・更新

KIKOREL Hub

管理者が設定した接続URLを使用しています。最終確認：2026/10/10 17:21:07

この端末を使う人と権限

登録済み利用者の情報を使う（権限は下で確認）

新しい利用者を入力

有効な登録端末の利用者情報を候補に表示します。権限は自動コピーしません。

利用者ID

利用者氏名

AGENT-DEMO

説明用 募集人

所属営業所ID

OFFICE-DEMO

☒ 募集人

☐ 責任者

☐ コンプライアンス担当

☐ システム管理者

募集人は本人案件のみ、責任者は本人案件と管轄営業所、コンプライアンス担当・システム管理者は同じ保存先内の全案件を閲覧します。同じ利用者による自己承認はサーバー側で拒否します。

ベアリングQRを発行

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | 本人と営業所を設定

保存先名、利用者ID、氏名、所属営業所IDを入力します。既存利用者を選択した場合も本人情報を照合します。

2 | 権限を必要最小限に

募集人、責任者、コンプライアンス担当、システム管理者を業務に合わせて選びます。責任者には管轄営業所IDを設定します。

3 | 1台ごとに登録

QRは5分・1回限りです。端末ごとに発行し、その本人の端末で読み取ります。

注意・確認

既存利用者の選択だけでは権限は自動コピーされません。先頭ゼロを含むIDを保持してください。複数人に同じIDを使い回さないでください。

権限の変更・紛失端末の無効化

本人案件、管轄営業所、全案件の閲覧範囲を確認して設定します。

STEP 4

端末・利用者・権限管理

更新

登録済みのiPhone・iPadごとに、利用者と権限を後から変更できます。募集人・責任者・コンプライアンス・管理者を日本語の選択欄から選び、「変更を保存」を押してください。

説明用iPad (ipad)

接続: 2026/10/10 17:17:48 / 説明用 募集人 / AGENT-DEMO / 募集人 / 所属 OFFICE-DEMO

この端末だけ無効化

この利用者の全端末を無効化

この端末の利用者・権限を変更

利用者ID

AGENT-DEMO

利用者氏名

説明用 募集人

所属営業所ID

OFFICE-DEMO

責任者の管轄営業所ID (複数はカンマ区切り)

☒ 募集人

☐ 責任者

☐ コンプライアンス

☐ 管理者

☐

同じ利用者ID・保存先の全端末に権限変更を反映 (ID変更時は使用不可)

利用者・権限の変更を保存

Hub 0.11.62 / Macで撮影・説明用環境 (2026/10/10)。Windowsは共通UIです。

1 | 対象端末を確認

「端末・利用者・権限管理」で端末名、利用者、所属営業所を確認します。

2 | 変更を保存

本人情報・権限を変更し「利用者・権限の変更を保存」を押します。同じ利用者IDの全端末へ反映する場合は該当欄を確認します。

3 | 紛失・退職時

対象が1台なら「この端末だけ無効化」、同じ利用者の全端末なら「この利用者の全端末を無効化」。元の記録は削除しません。

注意・確認

責任者権限があっても、面談担当者本人の自己承認はできません。権限変更後は対象端末で表示・接続を確認します。

設定後の安全確認

保存場所と担当者の分担を、導入時に一覧へ記録しておきます。

設定	確認する結果
モデル	準備済み・反映済みと表示される。
会社・商品	端末に自社の取扱候補だけが表示される。
方針	最新の承認済み版が端末で読める。
利用者	ID・氏名・営業所・権限が正しい。
アクセス	募集人の個人別画面に他人の案件が見えない。
承認	別の責任者が対象営業所の確認を行える。
バックアップ	保存先、作成担当、保管先、復旧確認日が管理されている。

日常運用

Hubの電源・ログイン・通信・空き容量を確保します。処理中はスリープや終了を避けます。

設定を変えた時

架空データで転送・報告書・権限を再確認し、操作日時と担当者を記録します。

注意・確認

この資料では本番の保存先・権限を変更していません。画像の説明用IDやURLを実際の設定値としてコピーしないでください。

PCの入れ替え・復旧設定

データの移行と、契約登録・端末接続の再設定は別の作業です。

PCの買い替え・故障からの復旧

1. 旧PCでバックアップを作成し、保護された媒体へコピー。
2. 販売元へPC入れ替えを依頼し、新PC用コードを受け取る。
3. 新PCのこの画面で登録。成功時に旧PCの登録が退役します。
4. 新PCで復元し、保存先・VPN・iPhone/iPadの登録を設定。

故障時も再登録できますが、バックアップのない原音は復元できません。通信できない旧PCの即時停止は保証されません。認証情報はコピーしません。保存先ごとに同じIDを設定し、別代理店のデータや異なる既存ファイルを上書きしません。

移行バックアップを作成

コピーしたバックアップフォルダ

☐ この代理店のバックアップを新PCへ復元します（原本の削除・上書きなし）。

新PCへデータを復元

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。試験環境のため実行ボタンは無効です。

1 | 旧PCでバックアップ

「利用登録・契約」→「契約情報・利用状況・PC入れ替え」で「移行バックアップを作成」。保護された媒体へコピーします。

2 | 新PCを登録

販売元にPC入れ替えを依頼して新PC用コードを取得。新PCにHubを導入し登録します。成功時に旧PCの登録が退役します。

3 | 復元して再接続

バックアップフォルダを指定して「新PCへデータを復元」。保存先ID・VPN・端末ペアリングを確認し、過去の原音と報告書を照合します。

注意・確認

認証情報はコピーしません。バックアップのない原音は復元できません。通信できない旧PCの即時停止は保証されません。別代理店や異なる既存ファイルを上書きしないでください。